



新潟大学
旭町学術資料展示館
Niigata University Asahimachi Museum

〒951-8122 新潟市中央区旭町通2番町746
TEL.025-227-2260

開館時間 10:00~12:00, 13:00~16:30

休館日 日・月曜日 12月29日~1月3日 その他臨時休館あり

入館料 無料

駐車場 5台

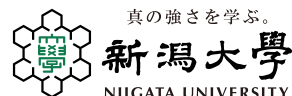
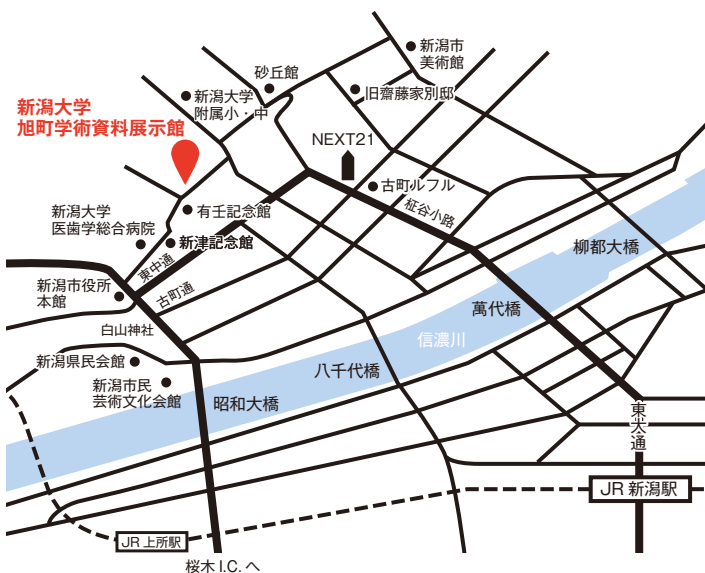
「東中通」バス停下車 徒歩5分

「市役所前」バス停下車 徒歩7分

観光循環バス「新津記念館前」バス停下車 徒歩3分

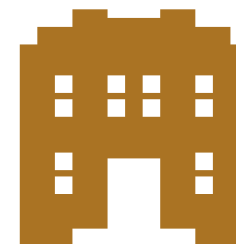
JR新潟駅よりタクシーで10分

<https://www.lib.niigata-u.ac.jp/tenjikan/>



真の強さを学ぶ。

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます



新潟大学
旭町
学術資料
展示館

Niigata University
Asahimachi Museum



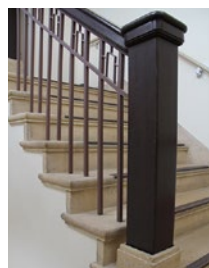
新潟大学の研究・教育と市民をつなぐ

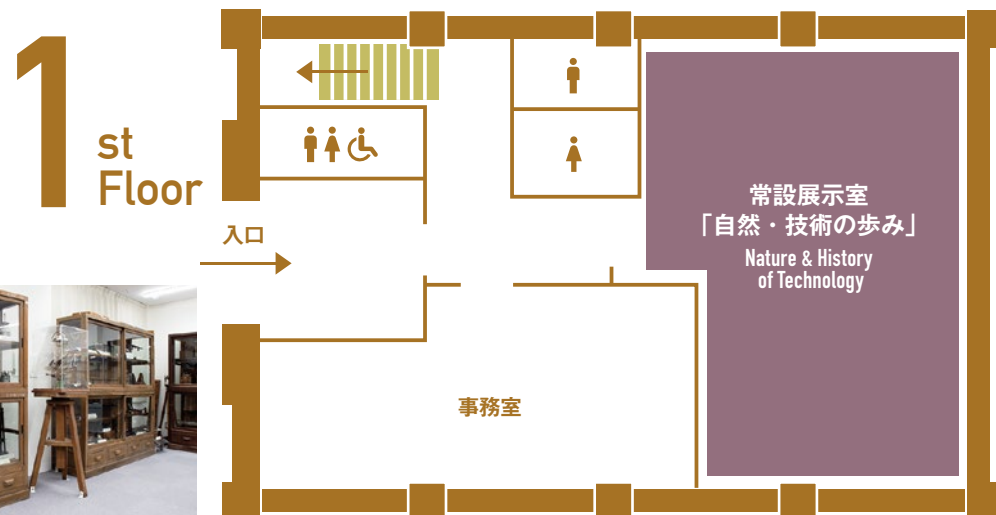
新潟大学旭町学術資料展示館は、新潟大学所蔵の学術標本・資料を保存・展示すること、ならびに大学における研究成果を社会に還元することを目的として、2001年12月に新潟市中央区の旭町キャンパスに開館しました(当初の名称は「新潟大学旭町学術資料展示室」)。館内は、「自然・技術の歩み」・「人類史」・「企画展示室」の、計3つの展示室で構成されています。

昭和4年建築 国登録有形文化財

当館の建物は、1929年(昭和4年)本学の前身校である新潟師範学校の50周年を記念して建てられたもので、新潟市域に現存する最古級の昭和初期の鉄筋コンクリート造の建物です。2005年には医学部の赤門・赤煉瓦堀とともに国の登録有形文化財となりました。

2021年に外壁等の補修工事を終え、リニューアルオープンしました。スクラッチタイル貼りの壁面や、館内階段などに見られる造作の美しさは、当館の見どころになっています。





1F 常設展示室

自然・技術の歩み

新潟大学の前身である旧制学校時代に使用された実験機器のほか、歯科医療の歴史をたどる資料や県内のジオパークに関連する資料などを展示しています。また、災害・復興科学研究所による国内外の自然災害についての調査成果も紹介しています。



S字形アンモナイト
ブラヴィットセラス・シグモイダレ
(中生代白亜紀後期カンパニアン)



正接検流計
磁針の振れ幅の角度で
電流を測定
(旧制新潟高等学校)



お歯黒道具
(明治期)

六分儀
航海中に天体の
高度を測定
(旧制長岡高等工業学校)



2nd Floor



企画展示室

幅広い学問領域を持つ総合大学としての特色を活かし、教職員の研究成果や作品などさまざまな企画展を開催しています。



Temporary Exhibition Gallery

佐渡市堂の貝塚
第6号人骨
(縄文時代中期・
新潟県指定文化財)



トキ剥製
1961年五泉市で採集
成鳥(オス)

Archaeology & Anthropology

2F 常設展示室

人類史

医学部の故・小片保教授が蒐集した、日本有数の古人骨標本「小片コレクション」と、県内を中心とする遺跡から出土した考古資料を展示し、旧石器時代から現代にいたるまでの人類の歴史を紹介しています。

火焰型土器
(長岡市石倉遺跡・
縄文時代中期)

